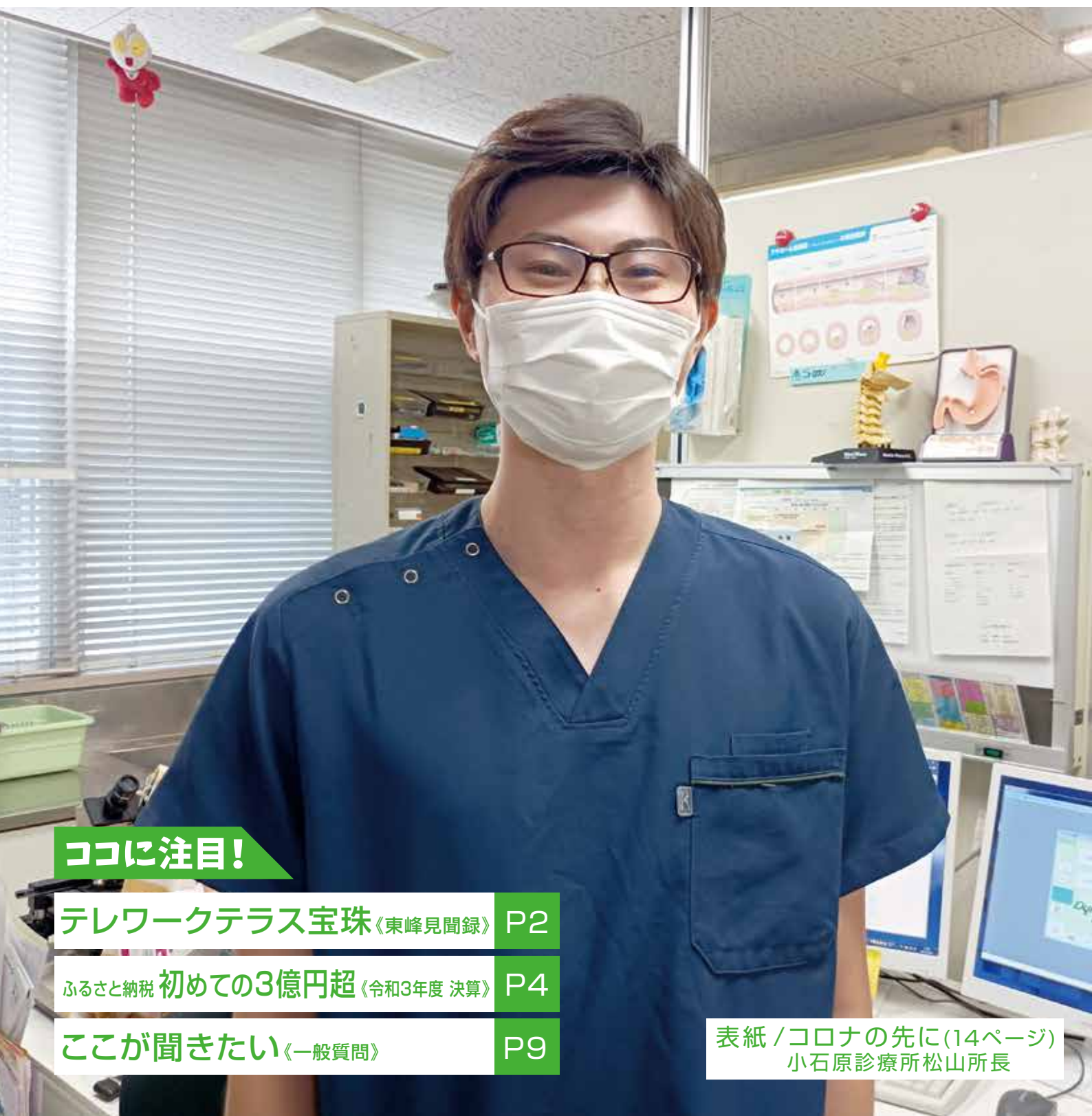


# 議会ウォッチ



## ココに注目!

テレワークテラス宝珠《東峰見聞録》 P2

ふるさと納税 初めての3億円超《令和3年度 決算》 P4

ここが聞きたい《一般質問》 P9

表紙 / コロナの先に(14ページ)  
小石原診療所松山所長

広報委員会で行ってきました! テレワークテラス宝珠

# この施設 どう活かす?!

東峰テレビ局内に、「テレワークテラス宝珠」が新設されました。6月24日には服部県知事をはじめ、県関係者も出席の中、開所式が行われました。

この施設は、中山間地域である東峰村をデジタル実証実験のモデルとして、福岡県が2年間運営し、期間中はどなたでも無料で利用することが出来ます。コロナ禍で、在宅勤務など働き方が変わってきていることや、都市部から地方へ新たな人の流れが生まれてきていることなどから、その拠点として「テレワークテラス宝珠」は新設されました。



テレワークテラス宝珠開所式

## わたしたちは こう活かしたい!!

我流で覚えたパソコン操作なので、初めから操作を覚えて自信を持ちたいです。

高倉 美紀恵 71歳



今更聞けないパソコンの操作! なんとかやってきましたが、「テレワークテラス宝珠」私にとっては思わぬ助け船です。この機会にこっそり習得したい!

和田 将幸 48歳



パソコン操作を基礎から学び直します。スマホは情報伝達・情報収集に便利です。出来るだけ使いこなせるように頑張ります。

樋口 朗 72歳



エクセルの計算式を覚え、自由に使いこなしたいな! 自分史も作ってみよう。

佐々木 孝 68歳



ネット販売する商品(お米)の写真撮影で使ってみようと思います。家では光の加減が難しいですが、専用の部屋でライトもあるので非常にありがたいです。集中してパソコン作業するのに、環境がバッチリです。

高橋 弘展 39歳



## 「デジタル寺子屋」が始まりました

スマホやパソコンなどのデジタル機器や、インターネット・SNSの使い方が「わからん」で困っていませんか?

皆さんの「どうしたらいいか、わからん!」という悩みを解決、そして学ぶための「寺子屋」が始まりました。

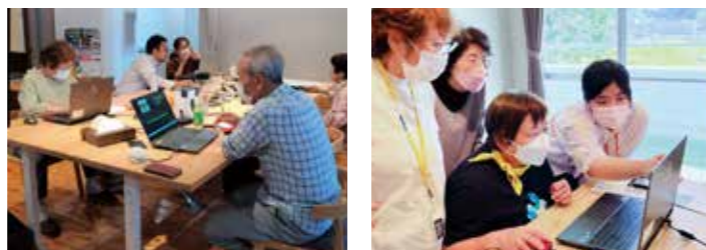
毎週水曜日の午後1時~5時まで、テレワークテラス宝珠で開かれます。

- ①パソコン(パソコンを基礎から学びたい)
- ②スマホ(スマホの使い方がわからない)
- ③ビデオ(撮りためた映像をもう一度みたい)
- ④写真(一眼レフカメラできれいな景色撮りたい)
- ⑤自分史(ブログや日記を毎日書きたい)
- ⑥趣味(ミニ映画・YouTuberになりたい)
- ⑦友達(世界の人々とつながりたい)

その他、様々なデジタルに関することのご相談に応じますので、お気軽にご参加下さい。



私たちがサポートします!



テレワークテラス宝珠  
宝珠山166-1 東峰テレビ局2F  
電話 0946-72-2011  
メール staff@tohodx.com  
HP <https://tohodx.com/>



七・五・三や成人式、入学式、卒業式、結婚記念日など、記念となる日の家族写真を撮ってみたいかができる



自分のペースでパソコン操作を学べます



360度全体を撮ることもできるカメラもあります。いろんな楽しみ方がありますので、使いこなすとおもしろいでしょうね



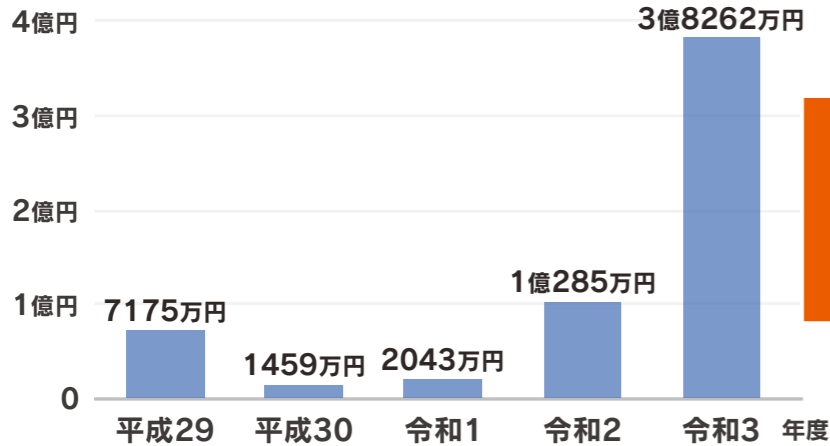
ワークスペース  
いつでも自由に使えるワーキングスペース

ふるさと納税  
初めての3億円超

ポイント  
1

県共通返礼品の導入で  
ふるさと納税額が急増

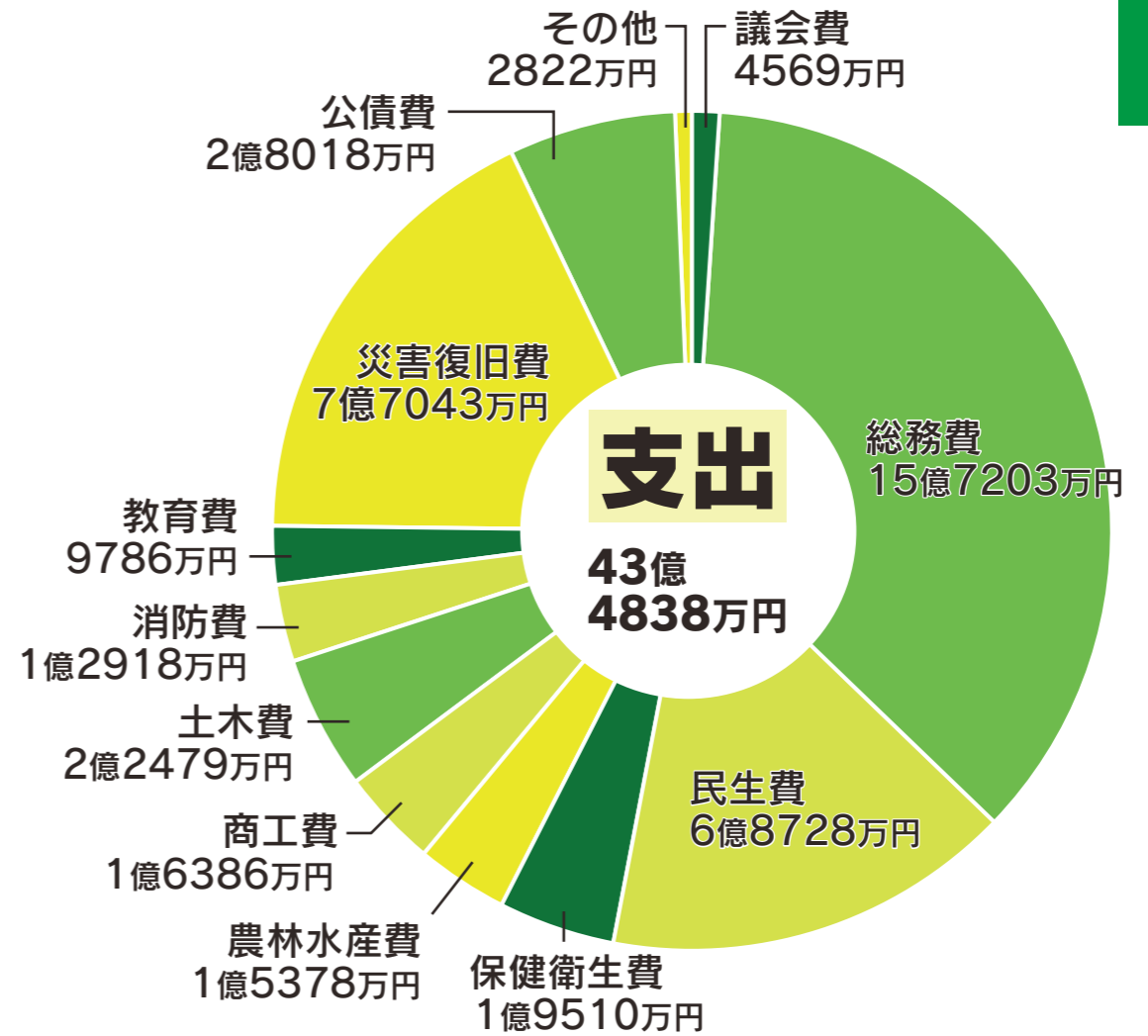
ふるさと納税額の推移  
過去5年分



このような事業に使われました

- 1 自然環境・景観の保全  
3317万9千円
- 2 医療・福祉  
2079万8千円
- 3 産業振興  
1015万9千円
- 4 村政一般  
0円

納税する方は4つの項目を選んで納税されています。



ポイント  
2

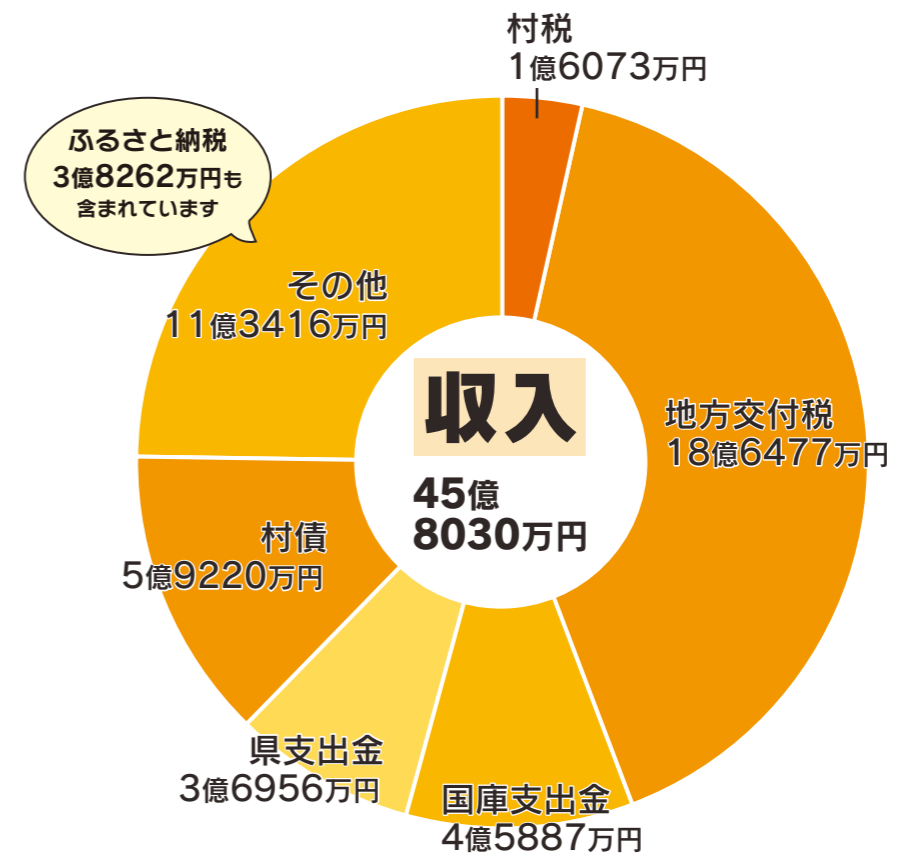
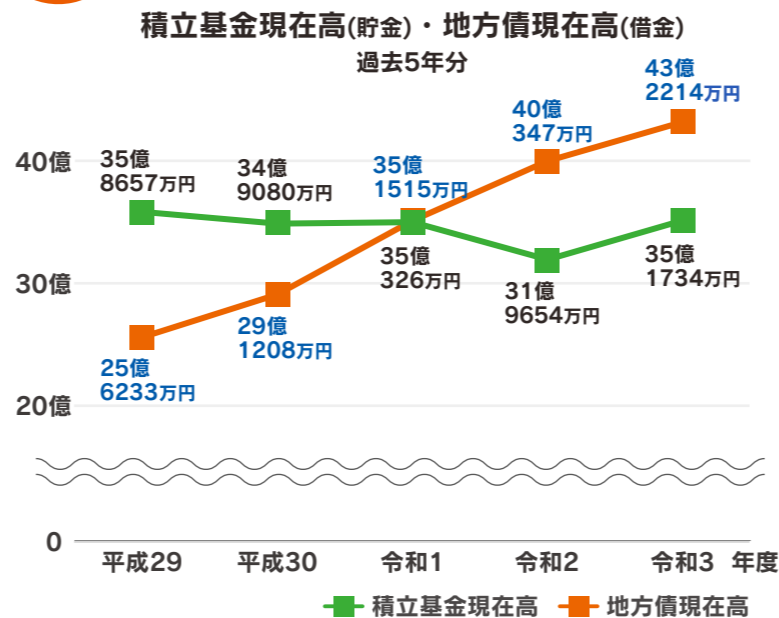
税の収納状況は

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
村民税	6633万円	153万円	97.61%	98.17%
固定資産税	8133万円	254万円	96.65%	93.54%
軽自動車税	866万円	25万円	97.11%	96.34%
住宅使用料	2220万円	429万円	83.82%	81.27%
国保税	4674万円	488万円	90.56%	92.37%
水道使用料	3574万円	149万円	96.01%	96.61%

滞納分のうち、3年度は村民税9万円、固定資産税27万円、軽自動車税1万円の計37万円を不能欠損として処理しました。

ポイント  
3

貯金と借金の状況は



令和4年9月定例会は9月9日から14日までの会期で開催しました。

条例改正2件、補正予算2件(一般会計、特別会計)、報告1件、推薦2件、請願2件を慎重審議し、原案どおり可決しました。また9人の議員が一般質問を行いました。なお、一般会計補正予算は5505万3千円を追加し、総額41億2059万5千円となりました。



## 旧宝珠山中学校校舎解体へ 近隣住民や園児送迎の安全確保

今年に入り旧宝珠山中学校校舎の壁面が傾いていることがわかりました。そのため、美星保育所の園児の登所も園庭側の門から行うなどの緊急の対応がされてきました。令和3年に定められた東峰村公共施設等管理計画においても、撤去すべき施設に指定されていたことから、7月の総務常任委員会において「早期に解体することが望ましい」と意見がまとまりました。

9月議会補正予算にて、解体にかかる設計及び工事費1681万9千円が計上され可決しました。

解体後の跡地利用については、現在計画はされておらず、旧宝珠山小学校校舎を含め、今後の利活用については課題となります。また、東峰村公共施設等管理計画において、旧美星保育所も老朽化により撤去すべき施設として指定されています。解体には国・県の補助金はなく、村単独での予算化が必要であり、今後の計画的な施設管理が重要となります。

## 事業効果をチェック

### 空き家の有効活用は



議員

空き家等対策計画が策定され、村内に80軒の空き家があることが調査されている。今後どのように対策されていくのか。

担当課

協議会を設置して進めていくことは考えているが、スケジュールは現段階で組んでいない。

議員

協力隊の住居として使用していた空き家は、協力隊退任後に空き家バンクなどに登録し、協力隊や一般の方の定住を図るべきではないか。

村長

今後、定住施策として単身向け住宅の整備を考え、その後村内の居住場所を探していく等の流れを考えていく。

### トーキコーディネーター事業の成果は



議員

総合商社結成が目的だったトーキコーディネーター事業は、なぜ商社結成に至らなかったのか。

担当課

コロナの影響により組合の体力的な問題や、計画通りに進められなかった部分もあり、商社設立を見直し、販売力に力を入れる方向で現在進めている。

議員

小石原焼陶土調査もこの事業で行われたが結果は。

担当課

組合からは利用可能な陶土量はあと4、5年と言われていたが、調査期間中に村内有志より陶土に利用可能な土地の提供があり、現状では十分な陶土がある状況。調査では、3箇所が小石原焼に適した地質であることが判明している。

### いずみ館のマナーを守ろう



議員

いずみ館ではキャンプ場の利用者が増え、混雑やマナーが悪い人がいるとの話を利用者から聞く。また、入れ墨のある方の入浴についても、対応は。

担当課

入館規定もあるので、正しいマナーのもと利用いただけるよう働きかけていきたい。入れ墨のある方の利用は張り紙をしてお断りしており、実際に確認した際には、利用を断っている。

### 高リスク妊娠に追加補助



議員

妊娠から出産までに利用できる健診チケットは使い切られているのか。また、偶発的なことで、足りなくなることはあるのか。

担当課

14回の健診に対して補助している。多胎妊娠やリスクが高い方に関してはチケットが足りないという意見があり、今年度から高リスクの方に追加補助している。

### 水防倉庫完成



議員

砥石渡水防倉庫が建設されたが、建築面積54㎡で工事費が1120万9千円かかっている。特殊設備を設けたのか。

担当課

現段階で特殊設備はない。スコップや土のう袋、給水タンク等、旧ナガノインテリア倉庫の一部を動かしている状況。現在コロナの影響により材料費が高騰しているため、価格としては適正と考えている。

# ここが聞きたい!

## 一般質問

令和4年 東峰村議会 第6回(9月)定例会

質問順	議員名	質問事項 (色付きは記載事項)	ページ
1	樋口 朗	筑前あさくら農協の小石原ATMの再設置支援について 役場・農協・郵便局などのサービスが一つの場所で受けられる複合施設の構想について 医療機関や生活必需品売店の整備について 質の高い公営住宅の建設について 旧宝珠山小学校グラウンドの活用について 旧宝珠山小学校グラウンド内の枕木の撤去及び旧美星保育所の除去について	P10
2	梶原 伯夫	公園・道路等清掃について 行政懇談会について 防災について 東峰テレビについて 29年災害支援物資等について	P10
3	大蔵 久徳	職員について 簡易水道について 防犯灯について	P11
4	佐々木 孝	村長の村政に対する考えについて 学校教育の推進について	P11
5	高倉 美紀恵	緊急通報・生活サポートシステムについて (早助・サスケ) 不燃ごみの処理について 総合検診について 新型コロナウイルス感染者の支援について	P12
6	高橋 弘展	国道211号線改良工事について 複式学級の可能性について インボイス制度への対応について 物価高への対応について サイン計画について	P12
7	和田 将幸	BRTひこぼしラインについて 移住促進について 東峰学園の教育方針・現状について 役場の新しい組織体制について	P13
8	黒川 隆康	コロナ情報について 農地の災害復旧問題について コロナ支援金について 文化財保管管理について	P13
9	佐々木 紀嘉	駅周辺整備事業について 枕木の利用について 自治公民館への助成について	P14

### 一般質問とは・・・

議員が、村の行財政全般にわたって執行機関に疑問点を投げかけ、自治体としての考えを求めるものです。1年に4回ある定例会にて行うことができ、質問と答弁を合わせて1人60分の時間制限の中で行われます。また、東峰村議会では事前に質問の概要を提出し、議会開会前に執行部は答弁の準備を行います。

## 第5回臨時会(7月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	黒川	佐々木	大蔵	高橋	梶原	高倉	佐々木	樋口	和田
			隆康	紀嘉	久徳	弘展	伯夫	美紀恵	木孝	朗	将幸
補正予算	可決	令和4年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	工事請負契約の締結について(新ほうしゅ楽舎建設工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 第6回定例会(9月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	黒川	佐々木	大蔵	高橋	梶原	高倉	佐々木	樋口	和田
			隆康	紀嘉	久徳	弘展	伯夫	美紀恵	木孝	朗	将幸
条例	可決	東峰村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村簡易宿泊施設条例の全部を改正する条例の制定について(新ほうしゅ楽舎)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和4年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第3号)について(7ページへ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	令和4年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算	認定	令和3年度東峰村一般会計歳入歳出決算の認定について(4~6ページへ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定	令和3年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について(4~6ページへ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定	令和3年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について(4~6ページへ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定	令和3年度東峰村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について(4~6ページへ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	可決	人権擁護委員候補者の推薦について(梶原文雄氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	人権擁護委員候補者の推薦について(高倉美紀恵氏)	○	○	○	○	○	※	○	○	○
請願	可決	「少人数学級推進などの教職員定数改善」「義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げ」にかかわる意見書の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	報告	令和3年度株式会社宝珠山ふるさと村決算状況報告	報告議案のため採決は行いません								

※当事者の為、退席



樋口 朗 議員

### 小石原ATM再設置への支援は

— 村長 まだ決定していない

**議員** 小石原ATMの再設置に必要な経費がわかった。支援をどうするか。

**村長** 年間経費が約190万円と通信費。支援についてはまだ決定していない。今後計画する地域交通を活用して東峰支店を利用することも含めて検討する。

### ファミリー向け 移住住宅建設

**議員** 人口と出生者数の減少が続いている。村外から子どもがいる家庭に移住していただくことが有効。他の市町村よりも、良質かつ魅力的で「夢のマイホームが東峰村で実現した」と実感できる公営住宅を建設することが、一番の近道ではないか。

**村長** 今後、若年層のファミリー世代が定住したくなるような住宅を、計画の中で積極的に検討したい。



廃止された小石原ATM



梶原 伯夫 議員

### 平成29年災害支援物資の管理状況は

— 村長 処分を含め、保管・管理していきたい

**議員** 支援物資はどのような物を、どれ位いただいたのか。  
**総務企画課長** たくさんの方々から飲食物・衣類・生活用品・衛生用品・長靴やスコップ等、さまざまなものをいただいた。数の把握は出来ていない。

**議員** 残っているものはあるのか。あればその保管・管理はどうしているのか。

**総務企画課長** 衣類・オムツ等衛生用品が百名程度分残っており、旧ナガノインテリア跡の倉庫で管理している。

**議員** 保管していて使えなくなるのは、いただいた人たちに申し訳ないと思う。今後利用を含め、どのように管理していくのか。



処分はもったいないので適切な管理を



大蔵 久徳 議員

### 地域コミュニティでの職員の役割は

— 村長 調整、支援を行う

**議員** 地区担当職員の活動を指導しているのか。

**村長** 地域と行政のパイプ役として地域支援、調整活動を行い、地域の皆さんと一緒に村づくりを行う目的で設置した。行事へ積極的に参加するようお願いしている。

**議員** 地域コミュニティの推進に向けて、職員の役割は何か。

**村長** 行政懇談会の中で、「地域コミュニティ協議会を立ち上げることで、どこがどう良くなるかがわからない」との意見もある。そういった課題を受ける中で、職員に地域コミュニティについて深い理解を持ってもらい、設立に向けて積極的に関わって、設立後も調整、支援を行う。



**議員** 休職・退職する職員が多く感じる。職員のメンタルヘルス対策が重要課題であるが、どう取り組んでいるのか。

**村長** 所属長である課長を中心に面談等で職員の状態を聞き取ることで、不安を取り除くようにしている。また、状況の改善に向けて総務企画課人事担当等と連携を取りながら行っている。



佐々木 孝 議員

### 「行政懇談会」の成果と課題は

— 村長 村民の期待に応えたい

**議員** 行政懇談会の成果と課題は。

**村長** 成果は、村の現状や課題など、しっかりと説明できた。課題は、村政への期待に対して十分応えることができていないこともあった。皆さんの意見をしっかりと聞いて、区長等とも共有しながら改善し、広報紙等を使って村民に示していきたい。

### 地域交通はどうなっている

**議員** 地域交通について、村民の意見を聞きながら進めるということだが、いかがか。

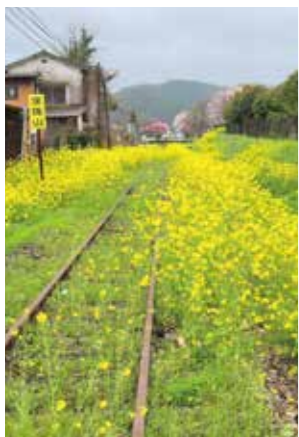
**村長** 村、道路管理者、交通事業者、住民、運輸局、運転者等で法定協議会を組織している。村民の声が反映できるような形で協議会を進めていく。

### 日田彦山線沿線

#### 地域振興計画

**議員** 日田彦山線沿線地域振興計画について村民の意見はどれくらい反映されているか。

**村長** BRT本体は最終的にJRの判断となるが、駅周辺整備については村民との意見交換会を行い、進めていく。



それでも花は咲く(紙屋住宅前)

**議員** オンデマンド方式とは。  
**村長** 利用者が事前に予約をして、それに応じる形で運行経路やスケジュールを決めて運行する地域交通のこと。村民にもきちりと説明をしていく。



高倉 美紀恵 議員

### 高齢者見守りシステムの設置状況は

——住民福祉課長 希望者すべてに設置できている

**議員** 24時間365日安心と安全緊急システムである「緊急通報・生活サポートシステム『早助・サスケ』」の利用者は何名か。  
**住民福祉課長** 現在、52世帯58名の方に設置している。内訳としては、小石原地区が15世帯17名、宝珠山地区が37世帯41名となっている。

**議員** 希望する人は設置してもらえるのか、他に条件があるのか。  
**住民福祉課長** 65歳以上の単身世帯を原則としており、その中でも特に見守りが必要と認められる方について設置している。希望される方は住民福祉課まで相談していただきたい。

**議員** このシステムはどのような役割をするのか。  
**住民福祉課長** 利用する部屋にセンサーを付け、12時間センサーに反応がない場合にオペレーターから安否確認が行われる仕組みになっている。確認できない場合、登録された関係者に連絡がいくようになっていく。

**議員** BRT専用道工事において水の流れ・量が極端に変化し、土砂が流れ込むなどの被害が出ているが対策は。  
**村長** 現在、応急処置等に対応している。対応が必要な箇所は、JRと協議を行っていく。



これがセンサー



サスケ本体とペンダント型のボタン



令和3年度は上福井地区屋敷付近を工事



高橋 弘展 議員

### 国道211号線上福井地区工事の完成は

——村長 令和9年度完成予定

**議員** 平成30年の国道道改良促進期成会では令和3年度を完成予定としていたが、歩道設置工事が完了するのはいつか。  
**村長** 県に確認したところ、所有権移転登記や困難な相続案件等があり、用地交渉が令和3年度までかかった。通常予算ではあと5年程度かかるが、補正予算等も積極的に活用し、早期完了に努力するとの回答があった。

### 東峰学園複式学級について

**議員** 来年度東峰学園2年生、3年生が複式学級の対象となる可能性があるかと、総務常任委員会にて報告されたが、村の対応は。  
**教育長** 3つの対応策を考えている。

- ①対象学年の子どもがいる家庭に移住してもらう。
  - ②複式1年目の学校に限った複式特別校制度に応募する。ただし4割程度の可能性。
  - ③村雇用の教員を雇う。全国的に教員が不足している。教員を確保しながら、複式を解消していく。
- 村長** 複式学級については、今の子どもたちが中学校に上がるまでは絶対にさせない決意。



和田 将幸 議員

### BRT工事に対する不安の声への対応は

——村長 JRと協議を行い村民に情報提供をしたい

**議員** BRT専用道工事において水の流れ・量が極端に変化し、土砂が流れ込むなどの被害が出ているが対策は。  
**村長** 現在、応急処置等に対応している。対応が必要な箇所は、JRと協議を行っていく。

### テレワークテラス宝珠について

**議員** テレワークテラス宝珠の今後の展望は。  
**村長** この施設は2つの役割を持つている

- ・住民のデジタル活用の推進に繋げる。
  - ・テレワーク等で県内外の企業に恒常的に利用して頂き、新たな移住者の獲得に繋げる。
- 積極的な広報・PRを行うことで、移住促進の一助となれるように考えている。

**議員** BRTを観光振興に繋がっていないか。  
**村長** JRはウォーキングイベント等を計画している。村としては日田彦山線沿線地域振興協議会の中、観光懇談会・観光アクシオンプランに基づく協議を行っている。



大雨後BRT専用道工事場から流れ出た土砂



黒川 隆康 議員

### 感染情報は知らせるべきでは

——村長 今後、適切に放送を実施していく

**議員** 第7波において、コロナ感染情報が防災無線で放送されなかった。注意喚起のためにも村内で感染が確認された時には、放送すべきだったのではないかと。  
**住民福祉課長** 第7波に入り爆発的な感染により、保健所の対応ができなかった。県からの報告義務もなく、全体数の把握ができなかった。

**村長** 現状、耕作できないことに対する所得補償は制度としてない。自力復旧や用水のポンプ設置等への補助は実施しているが、被災農地への直接的な補助に対しては、今のところ答えを待ち合わせていないので、検討させていただきたい。

**村長** 行政懇談会で伝えていた。今後、住民が欲しいと思う情報等は、適切に行っていく。

### 農地の所得補償について

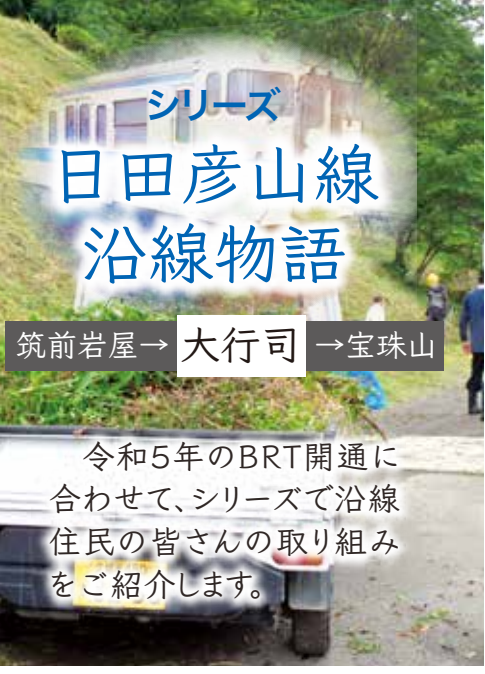
**議員** 農地災害復旧が、今でも出ていないところがある。復旧が早いか遅いかで、収入に差が生じてくるが、耕作できないことによる収入減に対して支援は出来ないのか。



復旧が遅れている農地への支援はできないのか







# シリーズ 日田彦山線 沿線物語

筑前岩屋 → 大行司 → 宝珠山


令和5年のBRT開通に合わせて、シリーズで沿線住民の皆さんの取り組みをご紹介します。

## 「活動を次世代に」



駅の整備に集まった大行司地区のみなさん


駅近くに住む有志が、周辺の草刈りを数十年前から継続しています。当時のJR九州社長・田中浩二氏から感謝状をいただきました。平成3年から大行司自治公民館の一館一運動として、草刈・剪定・掃除を毎年6月に実施し、35名前後の住民が参加します。BRT工事が始まってからは、JR九州と九鉄工業の皆さんが参加して下さいました。大行司地区役員4名に話を伺いました。



伊藤茂文氏  
(体育主事)  
駅近くに  
住んで3年  
目、草刈り  
に参加して、  
気持ちがすっきり  
します。



中崎増男氏  
(主事)  
先輩から  
引継いだ活  
動を次世代  
につなぎ、美  
しい環境を守  
っていきます。



大倉秀明氏  
(公民館長)  
桜の時期  
がきれいで  
す。これか  
らも公民館行  
事として、草  
刈りを続けま  
す。



井上伍郎氏  
(区長)  
皆さんの  
ご協力に感  
謝します。  
階段はウォー  
キングに最適  
で、気持ちの  
いい汗をかき  
ます。

## 編集後記

9月21日から2日間、全国町村議会広報研修会が東京において行われ、広報特別委員会のメンバーと参加しました。

「そろそろ化けませんか」という衝撃的なタイトルの講演に心が奪われ、「伝えると伝わる」の違い、伝えるための工夫、読んでもらえる広報紙づくり等、充実した時間を過ごすことが出来ました。

私たちは、この学びを活かし、皆さまに待ちわびてもらえる、楽しんでもらえる、議会ウォッチにしていきたいと思えます。

(高倉美紀恵)

議会広報特別委員 委員長 高橋 弘展	副委員長 佐々木 孝	委員 高倉美紀恵	樋口 朗	和田 将幸	発行責任者 伊藤 均
-----------------------	------------	----------	------	-------	------------